議案第46号

令和5年度川崎市港湾整備事業特別会計予算

令和5年度川崎市の港湾整備事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4,060,102千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表地方債」による。

令和5年2月13日提出

川崎市長 福田 紀彦

第1表 歳入歳出予算

歳入

款	項	金額
1 使用料及び手数料		438,365 ^{千円}
	1 使用料	438,363
	2 手数料	2
2 国庫支出金		75,000
	1 国庫補助金	75,000
3 県支出金		565
	1 委託金	565
4 財産収入		1,166,321
	1 財産運用収入	1,166,320
	2 財産売却収入	1
5 繰入金		1,056,935
	1 基金繰入金	1,056,935
6 繰越金		1
	1 繰越金	1
7 諸収入		297,915
	1 延滞金及び加算金	1
	2 貸付金元利収入	29,601
	3 雑収入	268,313
8 市債		1,025,000
	1 市債	1,025,000
歳入	合計	4,060,102

歳 出

款	項	金 額
1 港湾整備事業費		3,057,121 ^{千円}
	1 運 営 費	426,973
	2 整 備 費	2,630,148
2 諸 支 出 金		767,977
	1 積 立 金	64,127
	2 繰 出 金	703,850
3 公 債 費		234,004
	1 公 債 費	234,004
4 予 備 費		1,000
	1 予 備 費	1,000
歳 出 合 計		4,060,102

第 2 表 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
上 屋 倉 庫 整 備 事 業 費	令 和 6 年 度	千円 55,673
東 扇 島 コ ン テ ナ タ ー ミ ナ ル 整 備 事 業 費	令 和 6 年 度 から 令 和 7 年 度 ま で	594,000
東 扇 島 土 地 造 成 事 業 費	令 和 5 年 度 から 令 和 7 年 度 ま で	3,354,880

第 3 表 地 方 債

起 債 の 目 的	限 度 額	起 債 の 方 法	利 率	償 還 の 方 法
東扇島コンテナ 機能施設整備事業	千円 1,025,000	政府資金、銀行その他から普通貸借または証券発行（他の地方公共団体との共同発行を含む。）による。起債の時期は当該年度とする。ただし、事業進ちよくまたは財政その他の都合により、全部または一部を翌年度へ繰越して起債することができる。	年 5.0% 以 内 ただし、 利率見直し方式で 借り入れる資金について、 利率の見直しを行った後においては、 当該見直し後の年度における利率とする。	借入れの日から40カ年以内（据置期間を含む。）に償還する。ただし、市財政の都合により繰上償還、償還年限の短縮または本議決の範囲内で借換えすることができる。